



# 議会だより

No.202  
2017.5.25



## 議員定数を 16 名から 14 名へ！

### 3月定例会

<開会期間>

平成 29 年 3 月 2 日～ 3 月 24 日

<おもな議案>

各種条例の新規制定・一部改正・廃止

平成 28 年度一般会計補正予算など

平成 29 年度一般会計予算など

～水巻町議会 本会議場～

(平成 29 年 4 月 21 日 撮影)

昭和 60 年の水巻町役場本庁舎の落成から使用され、早 30 年が経ちました。とても良い趣が出ていますので、ぜひ議会の傍聴にお越しく下さい。

また、昭和 60 年に当時、26 名だった議員定数は、今回の改正により、平成 31 年度に執行予定の町議会議員選挙から 14 名になります。

# 一般質問

さつき会

入江 弘  
住吉 浩徳

本年10月の町長選挙について

## 議員

美浦町長が就任され、本年10月で4年を迎えますが、その間、こども医療費補助を中学校3年生まで拡大、町内小・中学校全校にエアコンの設置等、児童・生徒の教育環境の向上に努められました。安全対策では、全町内の防犯灯及び道路照明のLED化、水巻駅バリアフリー化等を含む、様々な事業を町民のために実施されました。そこで質問します。本年10月に水巻町町長選挙が執行されますが、美浦町長は、出馬されますか。

## 町長

私は、町長就任時より「明るい」まちづくりを掲げ、公約実現に向けて、「停滞は後退である」との思いを念頭に置き、3年間、職員とともにスピード感をもって町政に臨んできまし

た。特に、学校の環境整備においては、これまで毎年全小中学校へ出向き、PTAの皆さんの声や要望を直接伺いながら、事業を進めてきました。現在、町は、人口ビジョンのもと平成27年に策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、平成31年までの5年間で人口減少に対応するための様々な施策を展開しているところですが、今後、町民の皆さまにその効果を実感してもらえらるよう、責任をもってやり遂げなければならぬと考えており、この秋に行なわれる町長選挙に出馬することを強く決意いたしました。

水巻町のふるさと納税について

## 議員

最近ふるさと納税が、マスコミ等で取り上げられ、納税者が地方の特産品を選び納税するシステムが好評を得ています。水巻町のふるさと納税については、今後どのように取り組めますか。

## 町長

町は、「水巻町ふるさと応援寄付条例」において、寄付の受け入れや具体的な手順について規定し、寄付金は「水巻町ふるさと応援基金」で管理運

用しており、平成27年度末現在の基金残高は443万3千846円となっております。基金は、今後、必要な事業に充てられる予定ですが、具体的な事業が明確でない事、積立金額が少額なことなどの理由により、なかなか活用できていないのが実情です。他の自治体のように、返礼品を設定し、ふるさと納税サイトのサービスを導入すること、

「広く財政収入を確保することが出来る」、「特産品等を返礼品にすることで地域をPRし、地域経済を活性化することが出来る」などの効果が見込まれます。町にとってもメリットが大きい制度と考えますので、平成29年度予算に係る事業費を計上しており、なるべく早い時期に、返礼品の設定とふるさと納税サイトのサービスの導入を行ないたいと考えています。

## 日本共産党

小田和久  
岡田選子  
井手幸子

学童保育利用料の減免制度について

## 議員

(1) 県補助を受け2017年度4月から利用料の無

料化、減免化を開始されますか。  
(2) 開所時間の延長も、同時に行ないますか。

## 町長

(1) 減免制度の導入が有効なことは理解していますので、県の補助事業を活用できることが確認できましたら、平成29年度の早い時期に、利用料の減免に関する条例改正案及び補正予算について、議会に提案させていただきます。

(2) 開所時間の延長について、更なる検討を重ねているところですが、検討すべき課題が多くあり、支援員確保等の問題が解消できない場合は、今回の県の補助事業を活用した減免制度の実施を先行して行なう必要があると考えています。

吉田団地建て替え計画について

## 議員


(1) PFI導入可能性調査の実施時期とその後の事業計画をお示し下さい。  
(2) 昨年12月には説明会があると待っていた住民に対し計画変更の説明に行かれますか。

## 町長

(1) 平成29年度の早期に委託業者の選定や契約を行ない、その後の事業計画は、建替

検討委員会の答申内容を十分に考慮しつつ、民間活力導入調査の結果も踏まえ最終的な建替計画を決定したいと考えています。

(2)現時点で町として最終的に確定した建替計画をもっている訳ではありませんので、計画変更についての住民説明会を現段階で開催する考えはありません。

 えぶり山荘閉館に伴う代替施策について

**議員**


(1)マリントラスあしやの入浴は、えぶり山荘の利用者にとって、代替とは言い難いのが実状です。また、えぶり山荘をすぐに解体しなければならぬ法的根拠をお示し下さい。

(2)老人憩の家を無くしてしまうと、町の施設で自由に使用できる部屋を確保することは必要不可欠と考えますが、いかがですか。

**町長**

(1)法的根拠というよりも、昨今多発している大規模な自然災害による被害が、施設を放置することで発生する可能性があるため、早期の閉館及び解体が必要であると判断しました。

(2)障害者福祉センターやサクラほーるなど既存の施設の利用について調整をしているところで。


 水巻駅のバリアフリー化について

**議員**

以前よりは便利になりましたが、北口から福岡方面、南口から小倉方面を利用する際に不便です。JRと協議され、早く改善を行なうべきだと考えますが、いかがですか。

**町長**

北口南口を跨線橋でつなぐ方法は、駅舎の建て替えや駅周辺の整備も必要なことから、総工費は用地買収も含めて、10数億円になり、工期も10年を超える期間になると予想され、バリアフリー化の期限である平成32年度までの完成は難しいとの結論になり、現在の形状になりました。


 学校給食費の無償化について

**議員**

全国で公立小中学校の給食費を全額補助しているところが4市33町25村の62自治体、一部補助が362自治体と、この6年間で急増しました。町ではエアコンの設置、トイレ改修、グラウンド改修など学校施設の整備を進めていますが、あわせて子育て支援として学校給食の無償化を進めてはいかがですか。

**教育長**

小・中学校の給食費の無償化を行なうためには、新たに約6千80万円の負担が増えることとなります。財政面への影響が大きく、現状では厳しいものであると考えますが、子育て支援の観点からも、学校給食費補助金の拡充について、今後、検討していきたいと思っています。

 町内の公共交通網の整備について

**議員**


(1)公共交通について、北九州市との協議の進捗状況は、どうなっていますか。  
(2)南部循環線についての不満の声をどう改善されますか。  
(3)公共交通の整備は不可欠です。具体的にどう進められますか。

**町長**

(1)相互の利便性を考慮してきた段階で、北九州市と協議を行なっています。  
(2)南部地区の皆さまの大切な公共交通でありますので、町全体の公共交通網のあり方を含め、引き続き協議していきます。  
(3)今後、水巻駅南口及び周辺整備を行ないながら、北九州市やその他関連した公共交通機関とも連携できるように計画していきます。

有信会

船津 柴田 正昭 宰

 高齢者の生活支援サービスについて

**議員**

平成29年度より実施予定の「生活支援体制整備事業」及び「認知症初期集中支援チーム設置事業」の内容についてお尋ねします。

**町長**

生活支援体制整備事業とは、在宅生活を支える基盤整備を目的とする「住民主体の互助の仕組みづくり」のための手法として提示されている事業です。具体的には、生活支援コーディネーターの配置、定期的な情報の共有や連携強化の場としての協議体の設置の2つが示されています。町では、この事業を水巻町社会福祉協議会に委託する予定で、協議体の設置は、「水巻町見守りネットワーク協議会」の従来持つ機能を活用する予定です。次に、認知症初期集中支援チーム設置事業については、認知症専門医であるサポート医や保健福祉の専門職からなる「認知症初期対応支援チーム」を各市町村に設置し、訪問支援対象者及び家族等に対し

て、認知症へのできるだけ早期の段階での集中的な支援と専門医療機関へのつなぎを円滑に行なうこととなりました。町では、医療法人昌和会立病院に本業務を委託し、平成29年度当初から事業を開始します。

### 地域自治組織「区」の維持、発展・強化について

#### 議員

地域課題の解決などのまちづくりを進めるには、住民活動団体や区が重要な担い手です。近年の人口減少や高齢化の進行に伴い、役員の担い手不足や、これまで行なわれてきた行事・活動の継続が難しくなるなど、「区」は様々な課題を抱えています。そこで、「区」を公共的団体と位置づけ、「区」の組織強化への支援を可能にするような仕組みづくりを行政主導で①地区担当職員制度の導入②適切な財政支援（区長事務委託費及び地域振興助成金のあり方の見直しを含む。）などを検討されませんか。

#### 町長

町が区の意見や要望を伺う手段は、町議会はもとより、年に6回開催していただいています。区長会総会、年に1回町が開催しています。行政懇談会、

地区からの要請により行なう地区行政懇談会、区からの要望書などです。また、地域の課題が発生したときには、担当職員が地域の役員会等に出席し、情報提供等を行なっています。①地域担当職員制度の導入は、今後、地域コミュニティの活性化や地域の課題解決を推進できる体制が整ってから、地域と意見交換をさせていただきたいと考えています。②適切な財政支援については、現在、補助金額や交付の方法について、検討を行なっており、各課が事業ごとに交付している補助金を可能な限り統合し、地域の実情に応じて柔軟に活用できるように調整したいと考えています。各担当課の横断的な調整や区長会からのご意見もいただきながら進める必要があることから、検討期間をいただきたいと考えています。

#### 公

明党  
松野俊子  
水ノ江晴敏  
久保田賢治



税金や使用料などの納付について

#### 議員

町税、住宅使用料、町営駐車場使用料、保育料

#### 町長

- (1) 町税及び国民健康保険税ともに、平成27年度は、滞納繰越も合わせた徴収率で、中間市及び郡内4町の中で最高の数値を記録しています。また、住宅使用料は97パーセント台、町営住宅駐車場使用料は、95パーセントから96パーセント台、町営駐車場使用料は98パーセントから99パーセント台、保育料は、98パーセント台を維持しています。
- (2) 出来るだけ滞納されている方と協議する時間を設けるなど、徴収の努力をしています。それらに足りない方については、滞納処分に移るようになります。
- (3) コンビニ収納の対象範囲は、現在の設定範囲が適当と考えますが、今後、他の科目で住民要望が高まれば、対応したいと考えています。
- (4) 九州管内で導入している自治体は5団体ありました。しかし、徴収率は導入年度に微増するものの、その後は従前とあまり変わらないような状況で、ランニングコストなどを考えた場合、利便性の向上以外に、費用対効果は見合うものではなく、現段階で導入には踏み切れないと判断しています。

#### 議員

学校・家庭・地域における防災教育・訓練の一層の推進について

(1) 児童・生徒への防災教育・訓練はどのようなものがありますか。カリキュラム的なのものはありますか。AEDの使い方の訓練は、子どもが小中学校に在学する間に何回受け、かつ使用できるようになっていますか。

- (2) 町民への防災教育・訓練は、東日本大震災後6年が経過しましたが、どのように変化されましたか。
- (3) 今後、学校・家庭・地域が一体となつて防災・減災に取り組み成果を上げていくためには、「町民のための防災行動計画」の策定が必要と思われませんが、いかがですか。

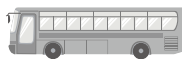
#### 町長

(1) 防災教育の取り組み内容については、各学校で毎年作成している教育指導計画書において、防災教育に関する目標

- を設定し、計画的に教職員に対する研修会や児童・生徒に対し指導しています。今後は、遠賀郡消防本部等の関係機関と連携を図り、小中学校でAEDの実習ができませんか。協議したいと考えています。
- (2) 東日本大震災が発生した平成23年3月以降、防災や減災に対する関心が高まっており、毎年、自治会で行なわれる防災出前講座や防災訓練に参加、協力しています。
- (3) 現在、自治会を中心とした自主防災組織の設立を推進しています。今後、その中の活動の一環として、地域の災害時要配慮者への日頃からの声掛けや非常時での行動計画を策定していただきたいと考えていますので、町としては、その計画策定を支援していきます。
- 水巻町の「児童クラブ」の取り組みについて
- 議員 (1) 平成27年9月定例会で、我が党が一般質問しました「頃末児童クラブ」建て替え等について、中期財政計画等への計上及び設計、施工等の実施年度は、どのように予定されていますか。
- (2) 水巻町として児童クラブにおける子どもたちの育成支援の基本は、どのように考えられていますか。
- (3) 町の小学校5校の児童クラブの定

- 員数及び平成29年度の児童クラブ利用予定者数を教えてください。
- (4) 少子高齢化が進み、全体的に児童数が減少していますが、共働き世帯の増加により、児童クラブの利用者数の増加傾向が見られます。その対応策を教えてください。
- 町長 (1) 平成29年度に増築等基本施設計画を作成し、平成30年度に改修工事を行なう予定です。
- (2) 子どもの発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となるよう、自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣の確立等により、子どもの健全な育成を図ることが必要であると考えています。
- (3) 各児童クラブの定員は、伊左座、猪熊、えぶり、吉田の各児童クラブが定員50名、頃末児童クラブは、40名です。平成29年2月末現在の平成29年度利用予定者数は、伊左座96名、猪熊73名、えぶり25名、吉田46名、頃末59名です。
- (4) 定員を大きく超える伊左座児童クラブは、増築工事を予定しています。今後、児童クラブの利用者数は、年々増加傾向にあるため、定員の見直しだけでなく、放課後児童支援員の確保が大きな問題となっておりますので、広く人材確保に努めていきます。

議員研修・視察報告



研修名：福岡県町村議会議長会議員研修会

期日：平成29年1月19日  
 場所：福岡市  
 内容：地域の再生と創造を担う人材育成の取り組み、ほか  
 参加議員：白石・出利葉・廣瀬・水ノ江・松野・久保田・岡田・入江・住吉・津田・古賀・近藤・柴田・船津(順不同・敬称略)

未来の会  
津田 古賀 信敏 行



社会福祉法人「なおり会」の真相解明について

議員

社会福祉法人「なおり会」理事長が平成27年度に国、県、町から支給されたお金のうち213万円を私的に流用していた事が判明しました。真相解明について、町長の考えをお尋ねします。

町長

県と協議して原因の究明を行ない、再発防止の取り組みを着実に実行できるように、なおみ会の運営の正常化に向け、県と合同で指導していきます。



吉田団地の建て替えについて

議員

吉田団地の建て替えは必要ないと思います。町長の答弁をお願いします。

町長

建替事業に民間活力の導入や議員が指摘された公営住宅等の空き家活用等も1つの方法として再検討していきます。



老人に多くの仕事をつくる事について

議員

町は老人の仕事を増やすべきです。町長の考えをお答えください。

町長

町は、シルバー能力活用事業のさらなる推進や国や県が行なう高齢者雇用事業の周知に努めていきます。



猪熊町住跡地の活用について

議員

猪熊町住跡地に風呂付きの「町民憩いの家」を造られませんか。

町長

憩いの家等の施設建設は、10億円程度の費用が必

要で財政状況を考慮すると、かなり厳しいと言わざるを得ません。



水巻町内の食料品アウケース（買い物弱者）対策について

議員

- (1) スーパーが来てくれる可能性はありますか。
- (2) なければ、どのような取り組みを考えられていますか。

- (3) 高齢者への買い物代行や移動出来ないかたを車に乗せて運ぶ対策などは、考えられていますか。
- (4) 食料品移動販売のさらなる充実を考えられていますか。

町長

- (1) (2) まだ報告できるような情報はありません。
- (3) 地域の自主性や主体性に基づいた生活支援体制の整備に取り組みたいと考えています。
- (4) 今後も移動販売の拡充を図り、買い物支援の充実に取り組みます。



吉田町営住宅の住環境について

議員

- (1) 吉田町営住宅の空き家について、町はどのような対策を考えられていますか。
- (2) 昼夜防犯巡回を強化していますか。
- (3) 吉田町営住宅全体の戸数と、2階建ての空き家戸数はいくつですか。

- (4) 更地にする予定はいつですか。
- (5) 安心感を与えるため、2〜3棟まとまれば解体されますか。

町長

- (1) 吉田団地自治会と連携し、管理を委託しています。
- (2) 自治会と協議を行ない、地域の実情を十分に聞きながら必要であれば折尾警察署に相談し、巡回の強化を依頼したいと考えています。

- (3) 吉田町営住宅全体は798戸で、空き家の2階建ては323戸です。
- (4) 最終的な決定に至っていませんので、現段階では答えられません。
- (5) 個別での解体は現状では困難であると考えています。



町内の危険家屋の空き家対策について

議員

- (1) 町内の空き家は何件ですか。
- (2) 危険家屋等と思われる物件数は何件ありますか。
- (3) 人が居住している危険家屋は何件ありますか。
- (4) 危険家屋の空き家は何件ですか。
- (5) 危険家屋対策に対する町長の考え、取り組みをお願いします。

町長

- (1) (2) (3) (4) 町内の空き家と危険家屋等と思われる物件数は32

件です。また、居住していると思われる物件数は7件、空き家と思われる物件数は18件です。

(5) 町の空き家問題に関する対応については、環境問題は産業環境課が、防犯や防災面の場合は総務課が、住宅の問題と判断した場合は管財課がそれぞれ個別対応しています。ただし、危険家屋については、苦情等の連絡があった場合は、出来るだけ早く、関係課が協力して可能な限り被害が出ないように対応にあたっています。町としては、様々な空き家問題に対して総合的に対応できる組織づくりや相談窓口の設置など、早急に進めていきたいと考えています。

無党派 近藤進也



町の保育行政について

議員

本年、2月23日に新聞報道された、保育園の特別監査に県と町が入りましたが、町の監査はこれまで適正だったのですか。その後、独立した社会福祉法人に乗り込み、保護者あるいは保育士等を召集し、第一保育園内で町長が説明会を行なった行為の法的根拠を示してください。

町長

町の本格的な県との合同監査は平成29年度からとなります。そのため、今回の県と合同で実施した特別指導監査が、町にとって法に基づく初めての監査となりました。水巻第一保育所保護者会が、理事長の不正、勤務怠慢等を理由にした、社会福祉法人なおみ会理事長の解任と理事会解散を求める署名運動を行ない、1月31日に水巻第一保育所保護者会会長と5名の役員の方から、676名分の署名の嘆願書が提出されました。私は、この署名を大変重く受け止めています。突如の新聞等の報道により、保育の委託先である水巻第一保育所を利用されている保護者や子どもたち、勤務されている保育士の皆さんに、不安が生じていることに對し、町の最高責任者である町長として責務と説明責任を果たすため、説明会を開催したものです。保護者や保育士たちの不安を解消するために開催した説明会に法的根拠が必要なのでしょうか。町として、子育て支援や教育を重要な行政課題として取り組んでいる今、現場の声に耳を傾け、寄り添っていくのは当然であり、今後とも適正な保育所運営に向け、そして、子どもたちの健やかな成長のために尽力していきます。

[ 2月臨時議会 ]

件名	議決月日	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			白石雄二	出利葉義孝	廣瀬猛	水ノ江晴敏	松野俊子	久保田賢治	小田和久	岡田選子	井手幸子	住吉浩徳	入江弘	津田敏文	古賀信行	近藤進也	柴田正詔	船津幸
猪熊小学校南校舎トイレ改造工事の請負契約の締結について	2/15	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
平成28年度水巻町一般会計補正予算(第4号)について	2/15	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
住宅使用料等滞納者に対する訴えの提起の専決処分の報告について	2/15	報告	報告のみ、採決なし															
鯉田汚水幹線管渠築造工事第2回変更請負契約に係る専決処分の報告について	2/15	報告	報告のみ、採決なし															

[ 3月議会 ]

水巻町選挙管理委員会委員の選挙について	3/24	【当選人】 田辺直憲・中川元一・尾上フサ子・柳本昭子																
水巻町選挙管理委員会委員の補充員の選挙について	3/24	【当選人】 今泉恵子・小林徳子・石松雅義・仁部紀子																
水巻町固定資産評価審査委員会委員の選任について	3/7	同意 西住哲雄	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町議会議員定数条例の一部改正について	3/14	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
水巻町一般職職員の給与に関する条例の一部改正について	3/14	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	3/14	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
水巻町地域下水道管理条例等の廃止について	3/14	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度水巻町一般会計補正予算(第5号)について	3/14	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度水巻町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	3/14	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度水巻町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	3/14	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度水巻町地域下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	3/14	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町一般職職員の勤務時間その他勤務条件に関する条例及び水巻町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町総合計画策定条例の制定について	3/24	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町税条例等の一部改正について	3/24	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
水巻町学習等供用施設設置及び管理運営条例の廃止について	3/24	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
水巻町障害支援区分等判定審査会条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

**議案等の審議結果**

○:賛成 ●:反対 議:議長 欠:欠席 退:退席 除:除斥 ※議長は採決に加わりません。

**[ 3 月 議 会 ]**

件 名	議 決 月 日	結 果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			白石雄二	出利業義孝	廣瀬 猛	水ノ江晴敏	松野俊子	久保田賢治	小田和久	岡田選子	井手幸子	住吉浩徳	入江 弘	津田敏文	古賀信行	近藤進也	柴田正詔	船津 宰
水巻町就学指導委員会条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町商工業振興制度融資に関する条例の一部改正について	3/24	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 29 年度水巻町一般会計予算について	3/24	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○
平成 29 年度水巻町国民健康保険事業特別会計予算について	3/24	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 29 年度水巻町後期高齢者医療特別会計予算について	3/24	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
平成 29 年度水巻町公共下水道事業会計予算について	3/24	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会福祉法人「なおみ会」への運営正常化へ指導の徹底を求める意見書について	3/24	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
「共謀罪」の新設に反対する意見書について	3/24	賛成少数否決	議	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	●	●	●
地方自治の尊重を政府に求める意見書について	3/24	賛成少数否決	議	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	○	●	●
玄海原発の再稼働に反対する意見書について	3/24	賛成少数否決	議	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	●	●

**[ 3 月 臨 時 議 会 ]**

平成 28 年度水巻町一般会計補正予算(第 6 号)について	3/29	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
--------------------------------	------	--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

**陳情の審査結果**

水巻第一保育所保護者会から提出された「社会福祉法人なおみ会の運営正常化への指導徹底を求める意見書の提出を求める陳情書」は、文厚産建委員会により、賛成全員で採択されました。

**会 派 表**

会派名	所属議員 (代表者は太字)		
日本共産党	<b>小田和久</b>	岡田選子	井手幸子
公明党	<b>松野俊子</b>	水ノ江晴敏	久保田賢治
有信会	<b>船津 宰</b>	柴田正詔	
水清会	<b>白石雄二</b>	出利業義孝	廣瀬 猛
さつき会	<b>入江 弘</b>	住吉浩徳	
未来の会	<b>津田敏文</b>	古賀信行	

無会派議員：近藤進也

**6 月 議 会 定 例 会 日 程 ( 予 定 )**

日程は下記のとおりです。傍聴の際の参考にしてください。

- 6月 6日 (火) 10:00 本会議 (提案)
- 6月 9日 (金) 10:00 本会議 (質疑・付託)
- 6月 14日 (水) 10:00 本会議 (一般質問)
- 6月 15日 (木) 10:00 本会議 (一般質問)
- 6月 19日 (月) 10:00 文厚産建委員会
- 6月 20日 (火) 10:00 総務財政委員会
- 6月 22日 (木) 10:00 議会運営委員会
- 6月 23日 (金) 10:00 本会議 (採決)

※この日程は予定ですので、変更になる場合があります。  
最終決定は 5 月下旬に開かれる議会運営委員会で行われます。